

公共施設再編の取組に関するアンケート調査（H27）

- お答えは設問ごとに当てはまる番号を選び、その番号を○印で囲んでください。
また、記入欄にはご自由にご記入ください。

■はじめに、あなたご自身のことについてお聞かせください。

問1 あなたの性別についてお聞かせください。

- 1：男性 2：女性

問2 あなたの年齢についてお聞かせください。

- 1：16～17歳 2：18～19歳 3：20歳代 4：30歳代 5：40歳代
6：50歳代 7：60～64歳 8：65～69歳 9：70～74歳 10：75歳以上

問3 あなたのご職業についてお聞かせください。

- 1：自営業・自由業 2：会社員 3：パート・アルバイト 4：学生（生徒含む）
5：主婦・主夫 6：無職 7：公務員 8：その他（ ）

問4 あなたのお住まいの地域についてお聞かせください。

- 1：鎌倉地域 2：腰越地域 3：深沢地域 4：大船地域 5：玉縄地域

■次に、本庁舎のご利用についてお聞かせください。

問5 本庁舎を利用する頻度を教えてください。

- 1：週に3回以上 2：週に1回以上 3：月1回程度
4：半年に1回程度 5：年に1回程度
6：利用しない・利用したことはない

6のお答えの方は問8へお進みください。

問5で1～5とお答えの方にお聞きします（問12まで）。

問6 本庁舎のご利用の主な目的を教えてください。（複数回答可）

- 1：証明書などの取得のため（戸籍の記載事項証明、住民票、課税証明など）
2：届出、申込みなどの手続きのため（転入、転出、保育園、学童、学校関係など）
3：相談のため（納税、年金、介護、子育て、市民相談など）
4：市政への参加などのため（会議等への参加、議会・審議会の傍聴など）
5：仕事のため（許認可申請代行、情報収集、相談、会議参加など）
6：イベント、展示物鑑賞、休憩などのため
7：その他〔具体的に

問7 本庁舎について、施設面で不便・不快と感じることを教えてください。（複数回答可）

- 1：バリアフリーが不十分（段差、階段、手動の玄関ドア、エレベーターの大きさなど）
2：敷地の内外に庁舎が分散していること（移動の不便さ、分かりにくさなど）
3：施設内の案内表示などが分かりにくいこと（看板や課名やトイレなどの表示など）
4：トイレの環境が悪い（多目的トイレ、授乳やおむつ替えスペースの数や位置など）
5：手続き待ちのスペースや休憩スペースの不足
6：駐輪場や駐車場の不足
7：施設がふるい（痛んでいる、機能がふるいといった老朽化、劣化などの関係など）
8：温度や通風など室内環境が悪い（暑い、寒い、空気がよどんでいる、暗いなど）
9：窓口でのプライバシーの確保が不十分（職員の机と窓口が近い、廊下が狭いなど）
10：特になし
11：その他〔具体的に

問 13 からはこちらをご確認いただいてからお答えください。ここからはまたすべての方にお伺いいたします。

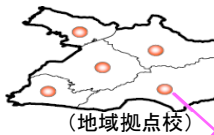
■ 鎌倉市では、公共施設再編計画に基づいて、地域拠点校の選定にかかる取り組みを始めました。
これに関連して、地域拠点校の選定等について、次の【地域拠点校について】をお読みいただき、ご意見をお聞かせください。

【地域拠点校について】

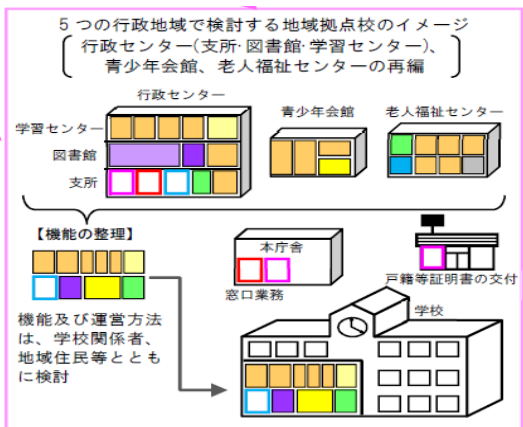
地域拠点校とは、各行政地域にある学習センターや老人福祉センター、図書館等の機能のうち、各行政地域に必要な機能を精査した上で、地域活動の場や多世代が多目的に利用できる多世代交流スペースとして機能を集約するための学校です。

平成 28 年度までに、各地域の小中学校 1 校を選定する計画であり、地域拠点校に関する整備は建替え等にあわせて、教育環境の維持向上や安全性等に配慮した上で行います。

個別施設で提供されている類似機能を集約し、学校を中心に集約化・複合化



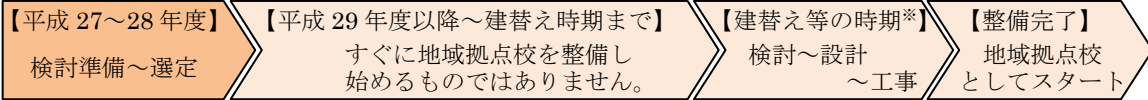
(地域拠点校)



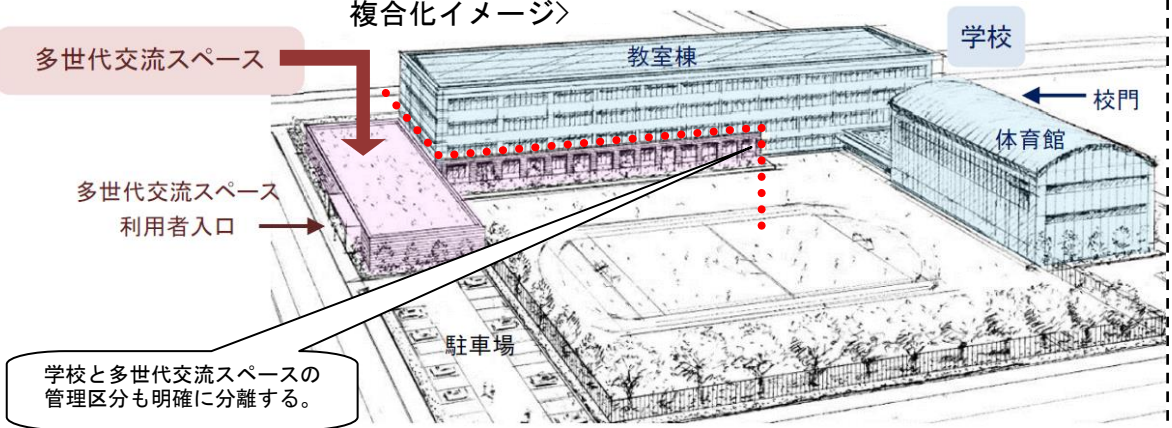
(鎌倉市公共施設再編計画より抜粋・一部補足)

※選定された学校の状況等によります

〈スケジュールのイメージ〉



〈地域拠点校への他世代交流機能の複合化イメージ〉



(鎌倉市公共施設再編計画より抜粋・一部補足)

問 13 平成 28 年度までに各行政地域の小中学校から 1 校を地域拠点校として選定することをご存じですか。

- 1 : 知っている 2 : 知らない

問 14 地域拠点校として整備する上で、大切なことについてお考えを聞かせください。(複数回答可)

- 1 : 子どもたちの安全性や学校運営に配慮して複合化すること
- 2 : 学校施設と複合化する施設の管理区分を明確にすること
- 3 : 教育や子どもの成長に生きる多世代交流ができること
- 4 : 複数の施設で効率的にスペースを共用すること
- 5 : 施設整備や維持管理にかかる費用をおさえること
- 6 : 学校の授業などで複合化する施設を活用できること
- 7 : 災害時に役立つ機能を備えること
- 8 : 特になし、わからない
- 9 : その他〔具体的に

〕

問 15 と問 15-1 は、家族に中学生までのお子様がいらっしゃる方に伺います。

問 15 お子様が利用する学校や子育て支援施設等について教えてください。(複数回答可)

- 1 : 保育園・幼稚園
- 2 : 小学校
- 3 : 中学校
- 4 : 子ども会館
- 5 : 子どもの家(学童保育)
- 6 : 子育て支援センター
- 7 : 青少年会館(子ども会館・子どもの家部分を除く)
- 8 : これらの施設は利用していない
- 9 : その他〔具体的に

〕

問 15-1 地域拠点校だけでなく、その他の小学校へも建替えなどにあわせて子ども会館・子どもの家を複合化していく方針です。この複合化についてお考えを聞かせください。(複数回答可)

【参考】 現在、稲村ヶ崎小学校、深沢小学校、関谷小学校に子どもの家を暫定的に複合化しています。

- 1 : 安心・安全となる
- 2 : 便利になる
- 3 : 子どもがリラックスできなくなる
- 4 : 子どもを預ける環境に不安を感じる
- 5 : 特になし、わからない
- 6 : その他〔具体的に

〕

アンケートは、次の全体に関する設問(自由記入)で最後になります。

問 16 その他、このアンケートでお聞きした本庁舎のあり方や地域拠点校の選定等についてのご意見を自由にご記入ください。

記入欄：

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

鎌倉市経営企画部経営企画課
公共施設再編推進担当
担当 石塚・坪田(内線 2565)